

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

⚠ 注意

●組立および設置時の注意

⚠ 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
🚫 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
⚠ 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
🚫 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
⚠ 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
🚫 禁止	直射日光のある場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
⚠ 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

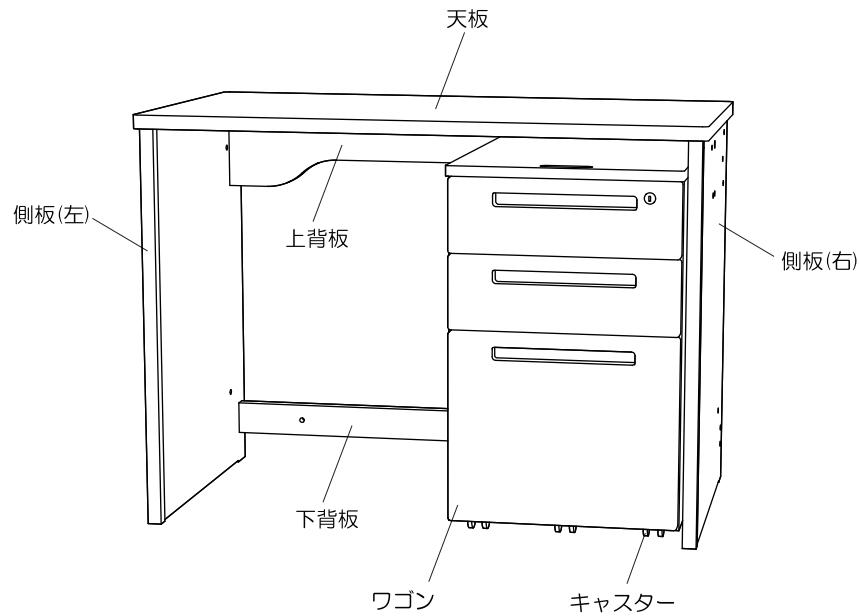
Cotto
COMPO SELECT

【デスク】

●HCD-536WW

●HCD-566NS

1 各部の名称



2 付属品

■デスク本体付属品

ボルト(M6×40mm)	ボルト(M6×16mm)	ボルト(M6×90mm)	回転金具	連結ピン	ボルト用キャップ	ナット用キャップ
KSK6BJ640 KSK6BU640  ×8	KSK8BJ616  ×2	KSK6BU690  ×2	SZC8MK123  ×4	SZC8MB605  ×4	SZC4BC19W SZC4BC19V  ×8	SZC4DC17W SZC4DC17V  ×2
穴かくしキャップ SZCTAC18W SZC9AC18V  ×5	カバンフック SZC4KF20W SZC4KF20V  ×1	トラスボルト(M6×25mm) KSK6BW625  ×1	ユニット連結金具 SZCTLKSUL  ×2	トラスボルト(M6×15mm) KSK6BU615  ×6	ランドセルハンガー TIT4KFRAN  ×1	コンセントボックス KRE9SW10L  ×1
ボルト(M6×35mm) KSK6BU635  ×1	※枠内の9桁表記は、部品番号となります。 ※上段がWW色、下段がNS色の部品番号となります。					

■ワゴン付属品

キャスター(5個入り)	カギ	ペントレー
SZC9WC94G  ×1 セット	LTFTKD503  ×1 セット	 ×1

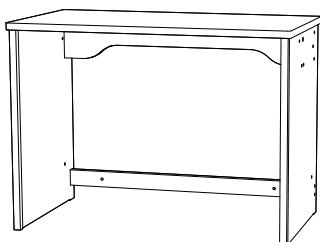
※枠内の9桁表記は、部品番号となります。

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。

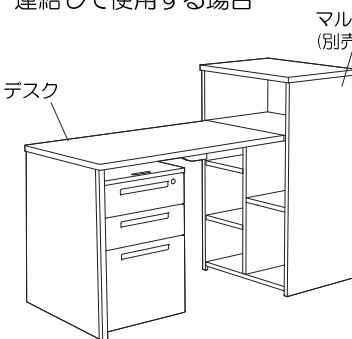
2 組立方法（デスク）

※デスクは単体で使用することが出来ます。また、別売のマルチラック（ミドルベッド付属）、シェルフと連結して使用することも出来ます。

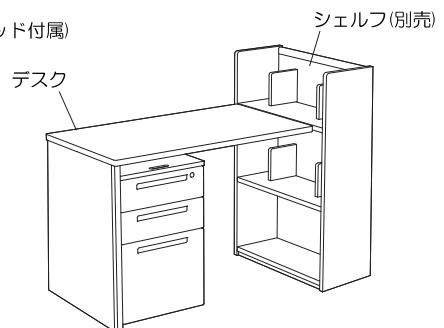
■デスク単体で使用する場合



■デスクとマルチラックを連結して使用する場合



■デスクとシェルフを連結して使用する場合

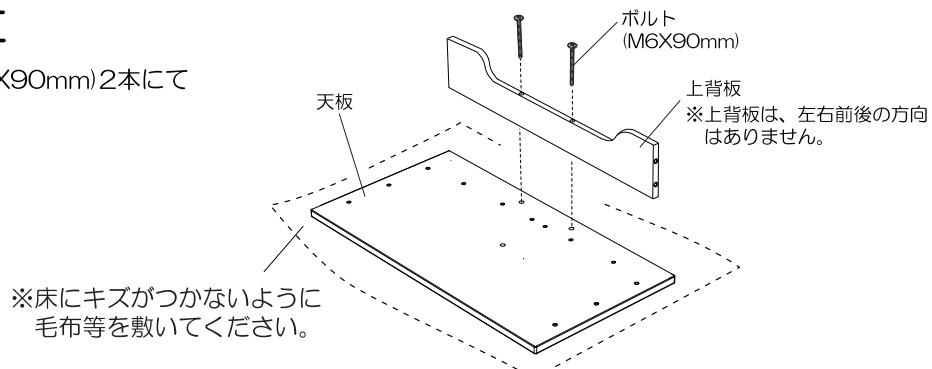


※左右どちら側にも連結することができます。

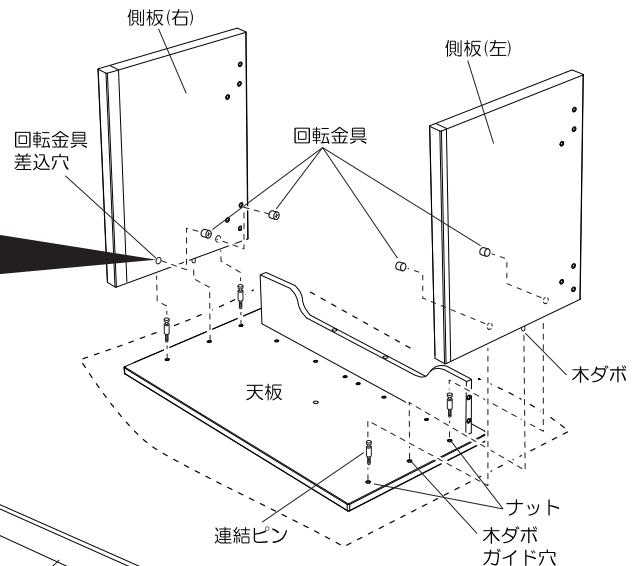
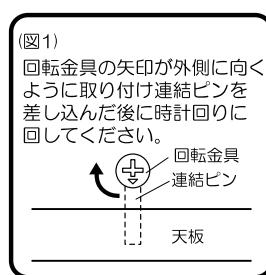
デスク単体で使用する場合

(1) デスクの組立

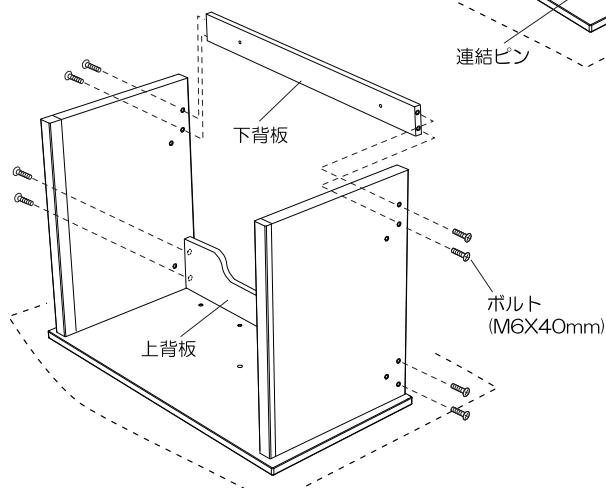
- ①天板に上背板をボルト(M6X90mm)2本にて固定してください。



- ②左右側板内面の穴に回転金具4個をはめ込んでください。(図1参照)
天板下面のナットに、連結ピン4本をねじ込み取り付けてください。
側板上面の穴に、天板に取り付けた連結ピンを差し込みつつ
側板の木ダボを天板下面のガイド穴に差し込みながら
天板を取り付けてください。
最後に、回転金具を図1の要領で回し
固定してください。



- ③上下背板をボルト(M6X40mm)8本にて側板の外側から固定してください。



- ④組上げたデスクを2人で起こしてください。

デスクとマルチラック、シェルフ（別売）を連結して使用する場合

(1) デスクの組立(共通)

※以下の説明はマルチラック、シェルフをデスクに向かって左側に連結する場合の説明です。
反対側に連結したい場合は左右対称の位置に組立ててください。

- ①天板に上背板をボルト(M6×90mm)2本にて固定してください。

側板(左)内面の穴に回転金具2個をはめ込んでください。(図1参照)

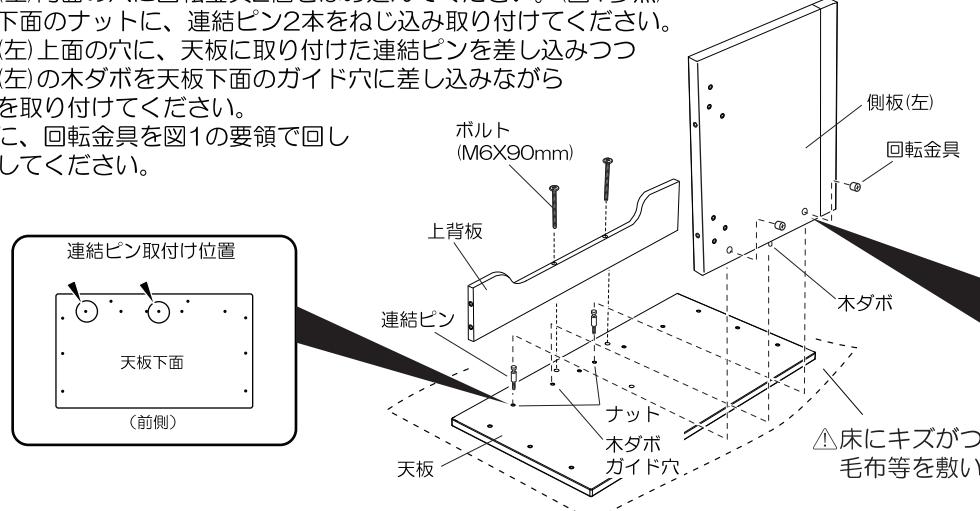
天板下面のナットに、連結ピン2本をねじ込み取り付けてください。

側板(左)上面の穴に、天板に取り付けた連結ピンを差し込みつつ

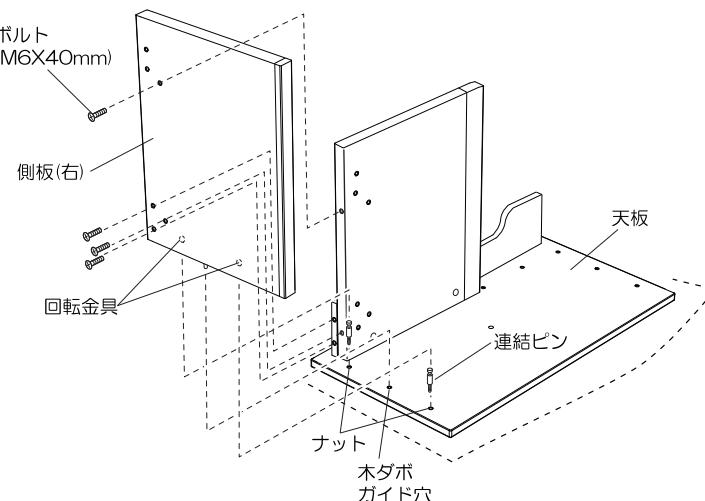
側板(左)の木ダボを天板下面のガイド穴に差し込みながら

天板を取り付けてください。

最後に、回転金具を図1の要領で回し
固定してください。



- ② ①と同様に回転金具と連結ピンで、天板に側板(右)を固定した後に
側板(右)をボルト(M6×40mm)4本にて側板の外側から固定してください。

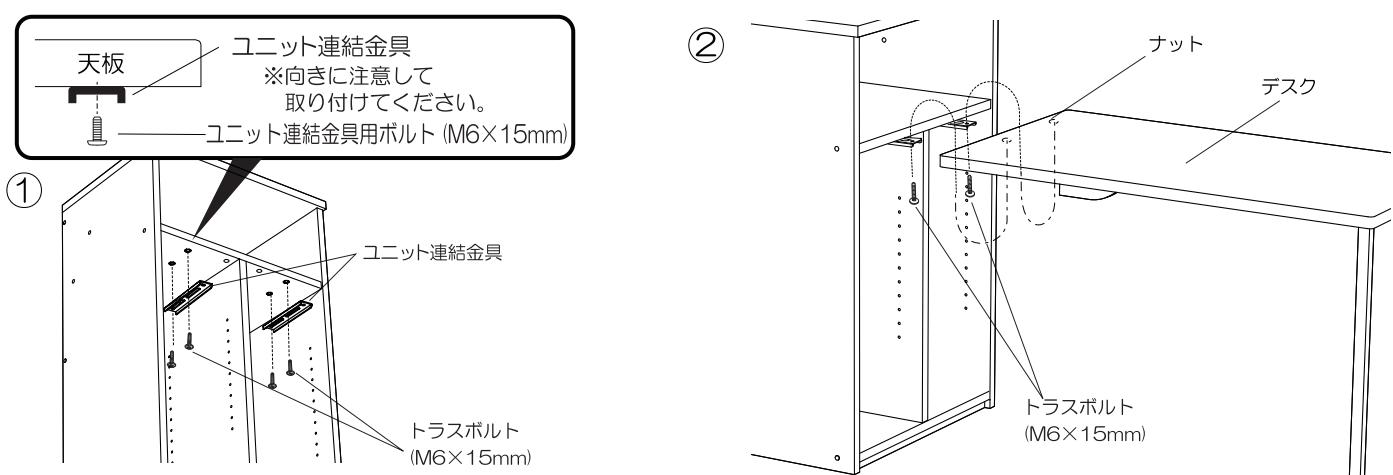


デスクとマルチラックを連結して使用する場合

(2) デスクとマルチラックの連結

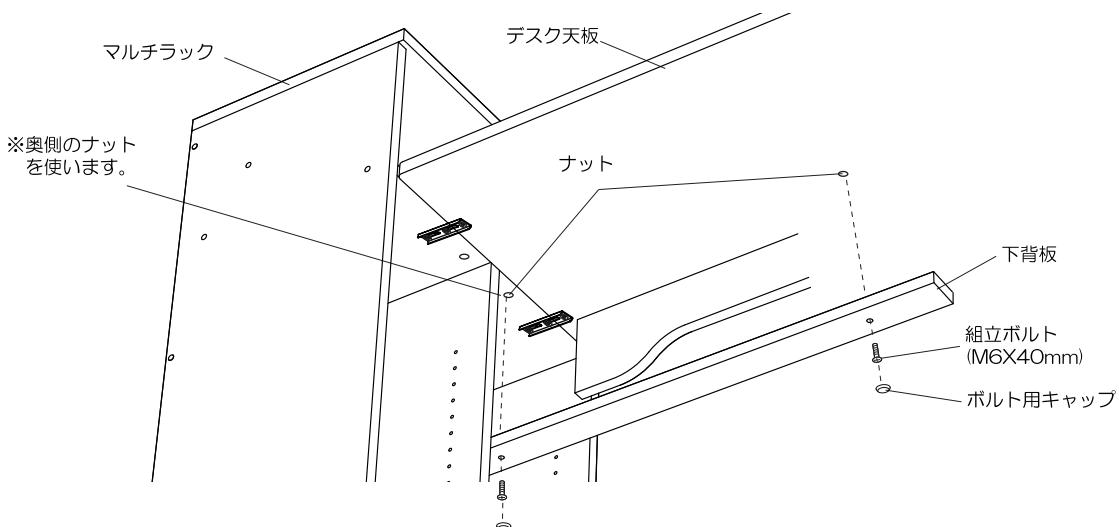
- ①ユニット連結金具をトラスボルト(M6×15mm)4本を用いてマルチラックに仮締めしてください。

②マルチラックとデスク合わせ、デスクとユニット連結金具をトラスボルト(M6×15mm)2本で
固定した後に、マルチラック側のトラスボルトを締め直して固定してください。



デスクとマルチラックを連結して使用する場合

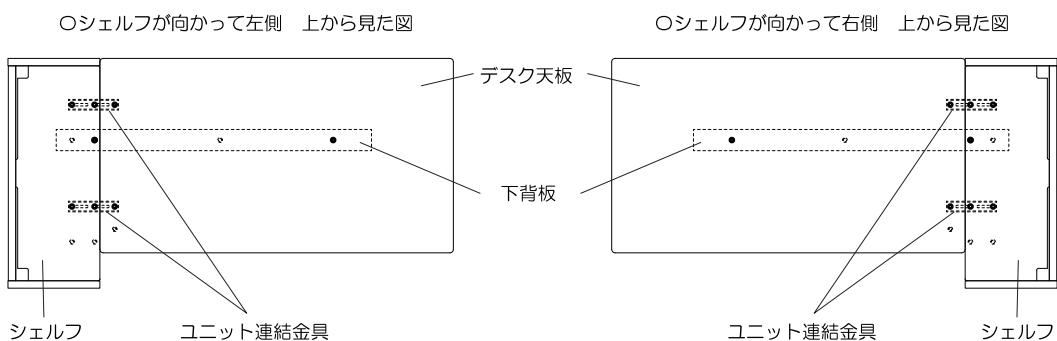
- ③デスクとマルチラックの下から下背板をボルト(M6×40mm)2本で固定してください。
その後、ボルト(M6×40mm)のボルト頭に、ボルト用キャップ2個をはめてください。



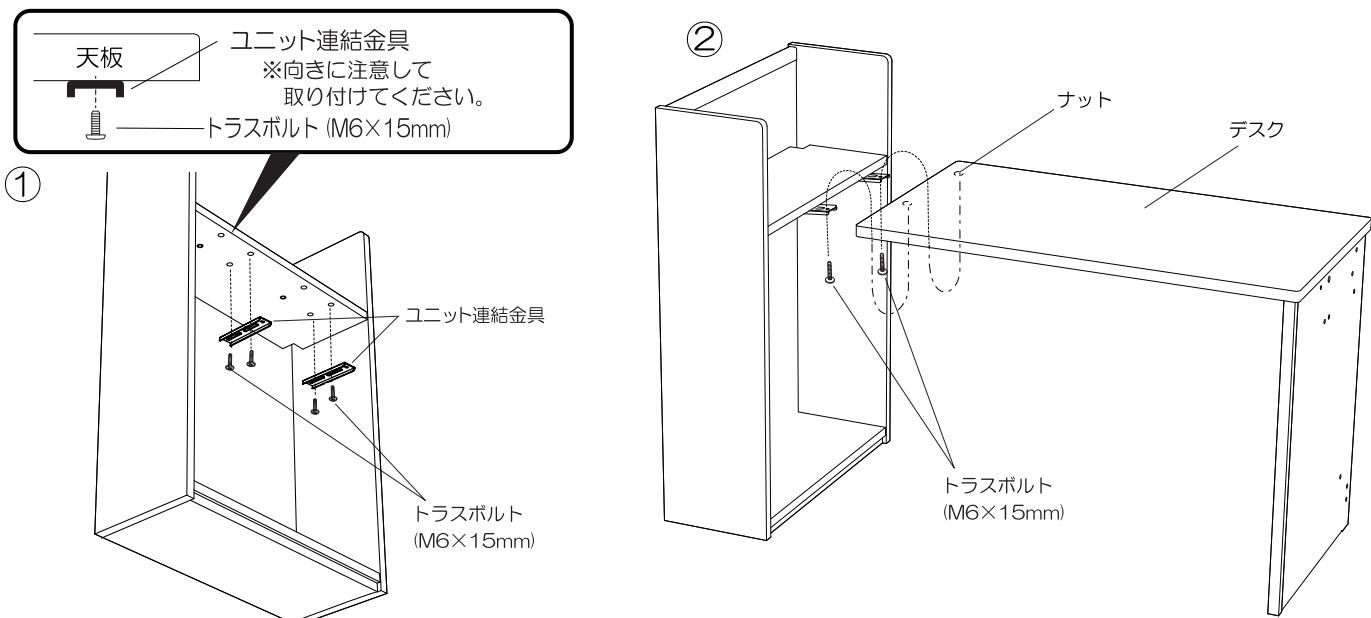
デスクとシェルフを連結して使用する場合

(2) デスクとシェルフの連結

※下の図のユニット連結金具と下背板の位置を参考に組立てください。

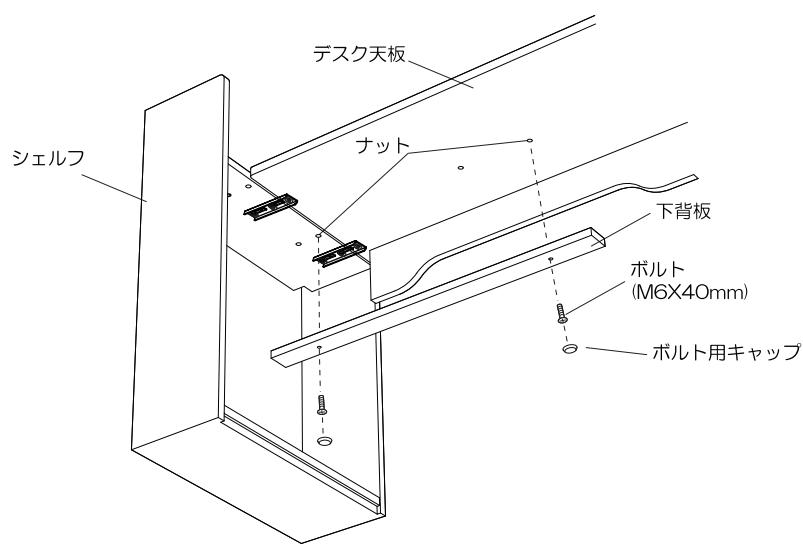


- ①ユニット連結金具をトラスボルト(M6×15mm)4本を用いてシェルフに仮締めしてください。
②シェルフとデスク合わせ、デスクとユニット連結金具をトラスボルト(M6×15mm)2本で
固定した後に、シェルフ側のボルトを締め直して固定してください。



デスクとシェルフを連結して使用する場合

- ③デスクとシェルフの下から下背板をボルト(M6×40mm)2本で固定してください。
その後、ボルト(M6×40mm)のボルト頭に、ボルト用キャップ2個をはめてください。

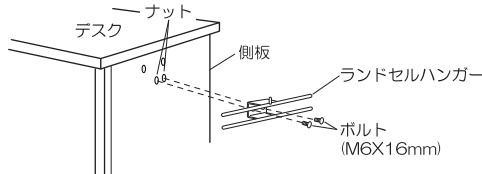


2 組立方法（部品の取付け）

(1) ランドセルハンガー・カバンフックの取付け

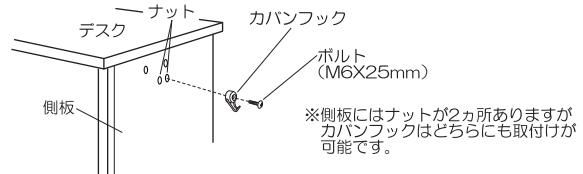
- デスク側板の左右に、ランドセルハンガーまたはカバンフックのいずれかをそれぞれの専用ボルトで取付けてください。

※ランドセルハンガーの耐荷重10kg



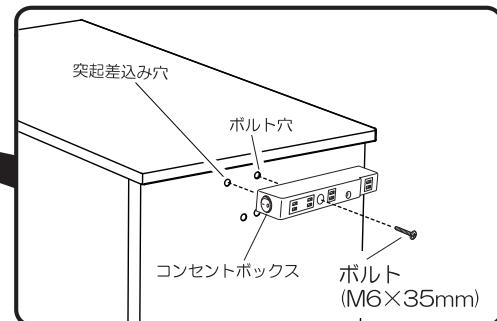
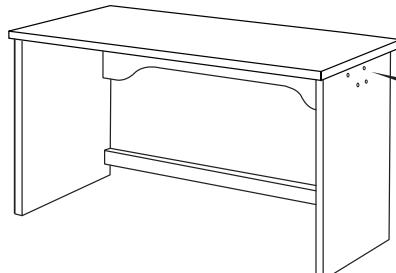
※ランドセルハンガーの使用方法は、付属の取扱説明書を参照ください。

※カバンフックの耐荷重10kg



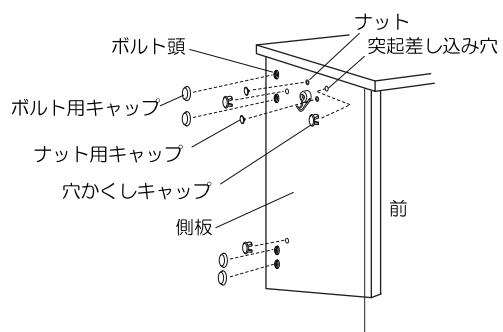
(2) コンセントボックスの取付け方法

- コンセントボックスはデスク側板に取り付けることができます。
- コンセントボックスの突起と突起差込み穴を合わせ専用ボルトを用いて取付けてください。



(3) キャップ類の取付け

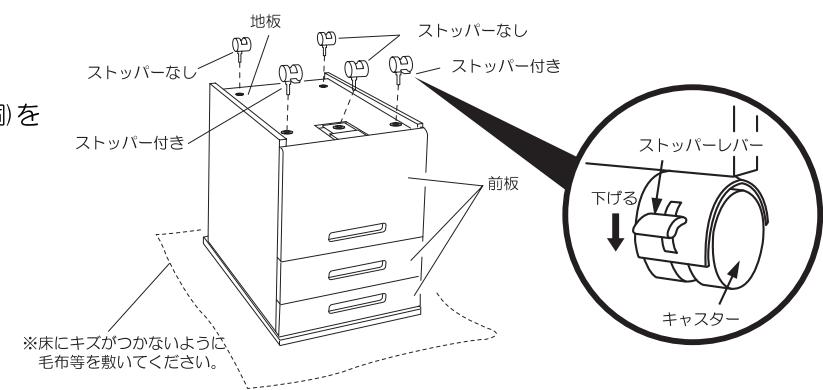
- 左右側板後部のボルト頭に、ボルト用キャップ8個をはめてください。
- 左右側板後ろ部の穴とコンセントボックスを取り付けなかった側の突起差し込み穴に穴かくしキャップ5個をはめてください。
- コンセントボックスとランドセルハンガーを取り付けなかった側の余ったナットにナット用キャップを取付けてください。



2 組立方法（ワゴン）

(1) キャスターの取付け

- 地板の裏にキャスター4個を差し込んでください。
前側にはストッパー付きキャスター(2個)を差し込んでください。
下段引出しの下のキャスター取付け穴にキャスター(ストッパー無し)1個をしっかりと差し込んでください。



memo